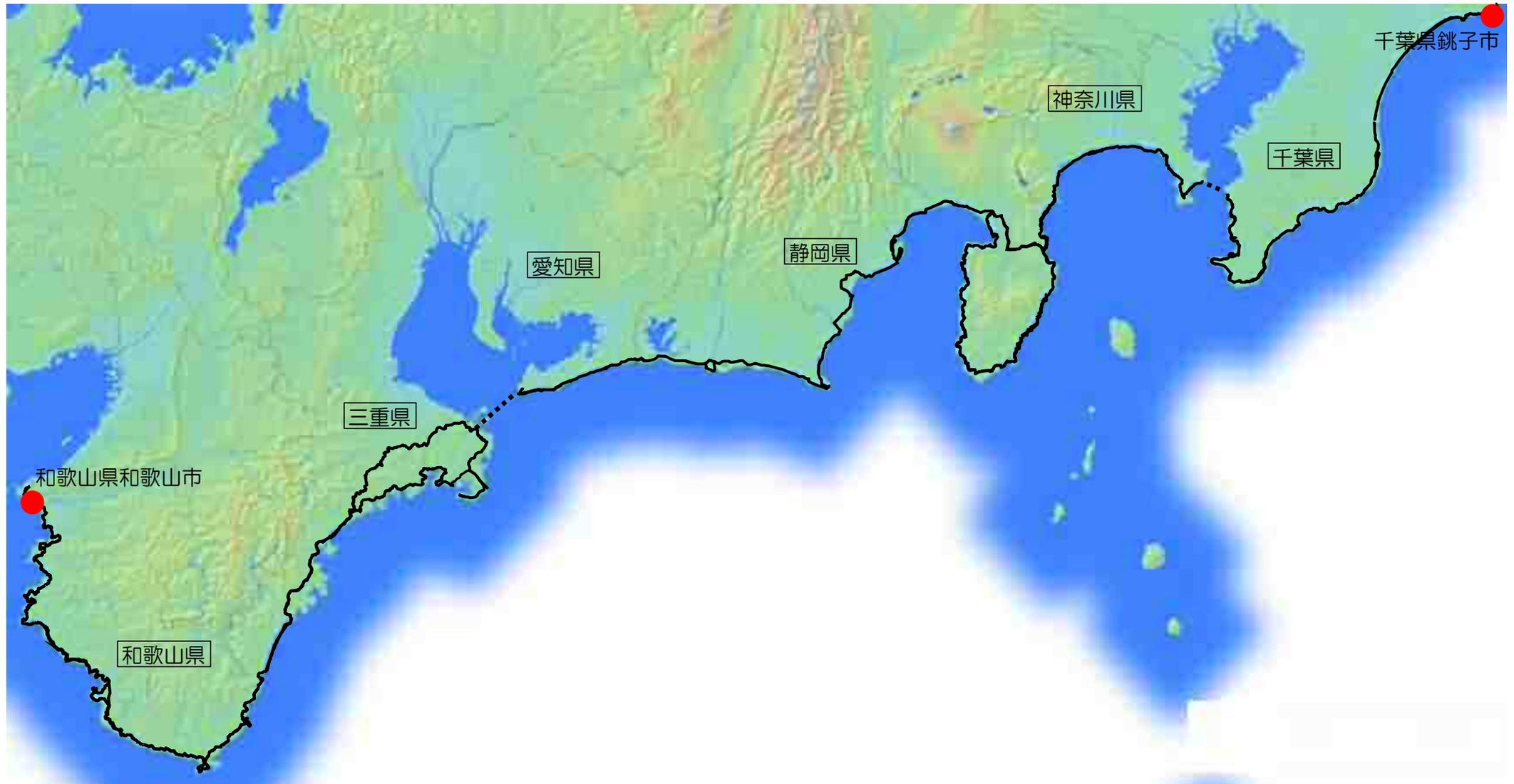


太平洋岸自転車道の概要

○太平洋岸自転車道は、千葉県銚子市を起点として神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山県の各太平洋沿岸を走り、和歌山県和歌山市に至る延長約1,400kmの自転車道

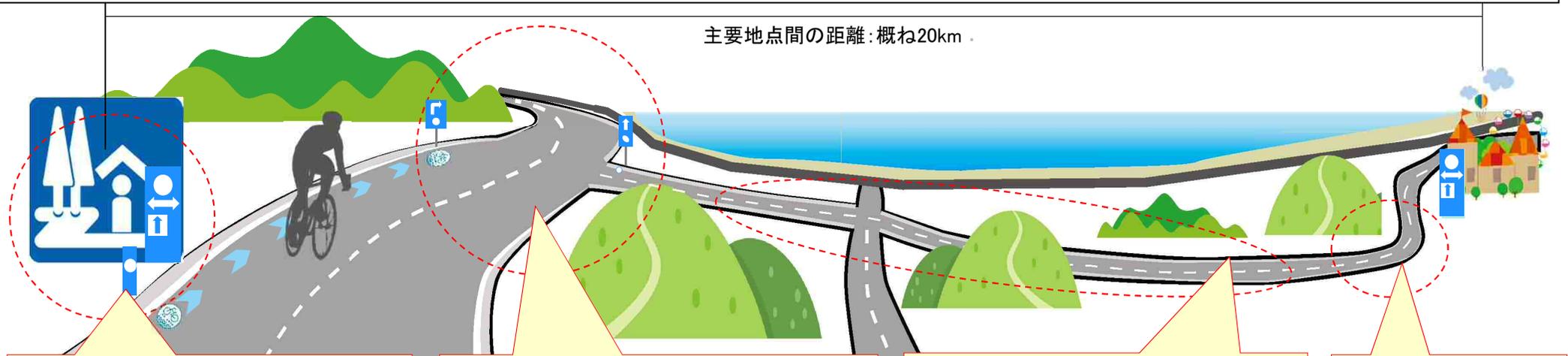


太平洋岸自転車道の取組

○太平洋岸自転車道について、関係する県や市と連携して以下のような取組を進めています。

- 走行環境整備：統一ロゴを入れた案内看板、路面表示の設置
- 受入環境整備：サイクリストの休憩施設となる主要地点の整備や多様な交通手段に対応したゲートウェイの整備による利用者の快適で安心な利用のサポート体制の構築
- 情報発信強化：ホームページ、サイクリングマップの作成

主要地点間の距離：概ね20km



主要地点における案内

主要地点への案内看板



主要地点における案内看板

分岐部における案内

案内看板 (分岐部)



路面表示 (矢羽根、誘導サイン)



単路・直進部における案内

案内看板 (単路・直進部)

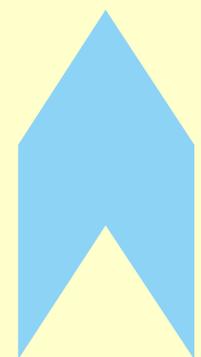


路面表示 (矢羽根、ロゴ)



急カーブにおける案内

路面表示 (矢羽根)



矢羽根を密に設置

太平洋岸自転車道の情報発信

○様々なイベントの場を活用して太平洋岸自転車道の情報発信に関する取組を行っています。

■のぼりデザイン



■全国シクロサミット(H31. 3. 23) 会場:和歌山県立わかやま館



■わかやまサイクリングフェスタ(H31. 3. 24) 撮影:和歌山市内

